日本消防協会 会員（消防団員・消防職員）の皆さまへ

消防個人年金

※平成25年7月1日より、「消防互助年金」は「消防個人年金」に名称を変更しました。

【拠出型企業年金保険（Ⅱ）】
パンフレット（「契約概要」、「注意喚起情報」）

毎月払・一時払ができるようになりました!!

6つのポイント

1. **65歳まで積立てが可能な、公的年金の補完ができる制度です。**
2. **予定利率（※1）1.25%**（平成24年12月1日現在（将来変動することがあります。））
   （※1）「予定利率」は保険料（掛金から制度運営事務費を除いたもの）のうち、引受保険会社の保険事務費等を控除した額に対する利率であり、払い込んだ掛金額に対する利率ではありません。予定利率は預金等の利回りとは異なります。
3. New! **月払、半年払、月払・半年払併用払から選択でき、年間2万円（半年払）から加入できます。さらに、加入時・加入期間中に、まとまった資金を一時払として払い込むことができます。**
4. **掛金は、税法上の所得控除の対象になります。（※2）**
   （※2）上記のお取り扱いは、平成24年12月現在の法令・通達・判例にもとづいたものであり、将来的に変更されることもあります。
5. **消防団の退団後・消防職の退職後も継続できます。**
6. **現在約35,000名の方が加入され、約7,000名の方が年金を受け取っておられます。（※3）**
   （※3）記載の人数は、平成24年度決算時点の実績です。

【加入申込スケジュール】

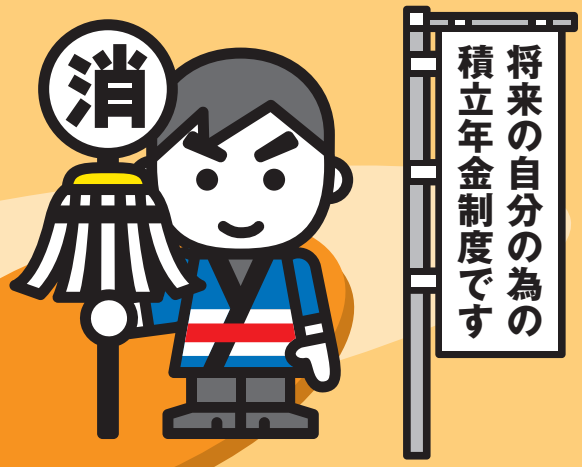
加入日	申込書提出日
平成26年1月1日	平成25年5月1日～平成25年10月31日
平成26年7月1日	平成25年11月1日～平成26年4月30日

【掛金自動振替日】

払込方法	掛金自動振替日
月払	毎月26日
半年払・一時払	1月26日と7月26日

※振替日が土・日・祝日に該当した場合には、翌営業日に振替えられます。

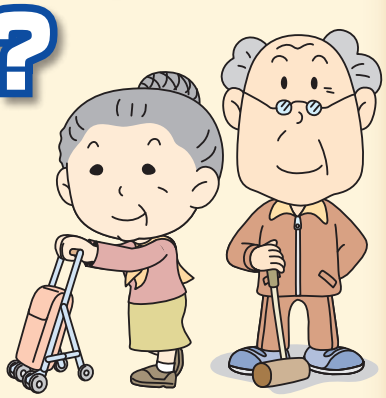
【ご加入申込方法】
加入申込書を市町村消防事務担当者または消防本部消防団事務担当者にご提出ください。



ご加入にあたっては、ニーズに合致した内容となっているか、P12のチェック欄にて必ずご確認ください。

財団法人　日本消防協会

① 人生80年時代をどのように暮らしていきますか？



日本人の平均寿命（厚生労働省「平成23年簡易生命表」）

男性は　79.44年
女性は　85.90年

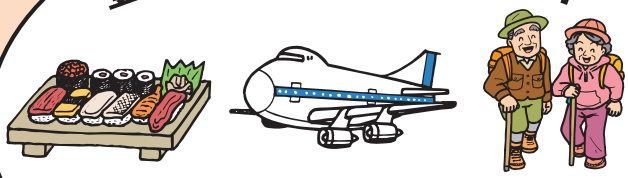
人生80年時代を迎えた今、老後をどのように暮らしていくかが、ますます重要になってきました。

※平均寿命とは、0歳の人の平均余命をいいます。

② 備えていますか？老後のこと！

老後の生活をイメージしてみましょう

豊かな老後を過ごしたい！



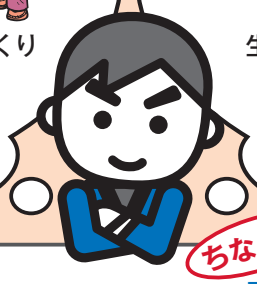
外食　旅行　健康づくり

老後も今と同じように楽しみたい！

普段の生活も大事！

生活費　医療費　介護費用

日常の生活費に加え、医療や介護の費用も心配…



参考

実際の収支の調査結果
〈高齢夫婦無職世帯（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの無職世帯）の家計収支〉

支出	消費支出 月額 約23.5万円	社会保険料等 月額 約2.9万円
収入	実収入（社会保障給付含む） 月額 約22.1万円	不足分 月額 約4.3万円

（総務省「家計調査報告」－平成23年平均速報－）

ちなみに

夫婦がゆとりある老後の生活に必要と考えられる費用の調査結果

支出	ゆとりのある老後生活費 月額 約36.6万円	
	最低日常生活費 月額 約22.3万円	ゆとりのための上乗せ額 月額 約14.3万円

（（公財）生命保険文化センター「平成22年度 生活保障に関する調査」）

ゆとりある老後の生活には備えが必要です。